

第6回 宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 次 第

1. 日 時 昭和61年4月23日（水）
午後2時～2時30分

2. 場 所 宇宙開発委員会会議室

3. 議 題

- (1) 宇宙開発計画の見直しのための調査について
- (2) H-Iロケット（2段式）試験機の打上げに係る安全の確保に関する審議について
- (3) M-3SⅡロケット2号機及び第10号科学衛星（PLANET-A）の打上げ結果等の評価に関する審議について

4. 資 料

- 委6-1 第5回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）
- 委6-2 宇宙開発計画の見直しのための調査について（案）
- 委6-3 H-Iロケット（2段式）試験機の打上げに係る安全の確保に関する審議について（案）
- 委6-4 M-3SⅡロケット2号機及び第10号科学衛星（PLANET-A）の打上げ結果等の評価に関する審議について（案）

第5回 宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 要 旨（案）

1. 日 時 昭和61年3月19日（水）
午後2時～2時15分

2. 場 所 宇宙開発委員会会議室

3. 議 題 宇宙開発に関する基本計画について

4. 資 料

- 委5-1 第4回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）
- 委5-2 宇宙開発に関する基本計画について（61研第55号）
- 委5-3 宇宙開発に関する基本計画について（案）

5. 出 席 者

宇宙開発委員会委員長代理

“ 委員

“ “

井 上 啓次郎

斎 藤 成 文

大 塚 茂

関係省庁職員等

科学技術庁長官官房審議官

外務省国際連合局外務参事官

川 崎 雅 弘

鈴 木 勝 也

（代理：諫山）

文部省学術国際局審議官

通商産業省機械情報産業局次長

運輸省大臣官房審議官

“ 気象庁総務部長

郵政省通信政策局次長

宇宙開発事業団計画管理部

（株）日立製作所宇宙技術推進本部

事務局

科学技術庁研究調整局宇宙企画課長

“ “ 宇宙国際課長

“ “ 宇宙開発課長

重 藤 学 二

（代理：柴崎）

棚 橋 祐 治

（代理：数井）

： 櫻 井 勇

（代理：原）

新 谷 智 人

（代理：中村）

米 澤 允 克

（代理：田中）

国 井 清 人

河 井 貞 治

石 井 敏 弘

中 村 方 士

鍵 本 潔

他

6. 議 事

（1）前回議事要旨の確認について

第4回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（資料委5-1）が確認された。

（2）宇宙開発に関する基本計画について

事務局より、資料委5-2及び委5-3に基づき説明が行われた後、資料委5-3のとおり議決された。

宇宙開発計画の見直しのための調査について（案）

昭和61年4月23日
宇宙開発委員会
決 定

「宇宙開発計画」（昭和61年3月12日決定）について見直しを行うため、昭和61年6月中旬までに下記の事項について調査を行うこととする。

記

1. 関係各機関の昭和60年度における研究開発の進捗状況及び今後の予定
2. 「宇宙開発計画」（昭和61年3月12日決定）の見直しに関する関係各機関の要望事項

H-I ロケット(2 段式)試験機の打上げに
係る安全の確保に関する審議について(案)

昭和61年4月23日
宇宙開発委員会
決 定

昭和61年度8～9月期に予定されているH-I ロケット(2 段式)試験機の
打上げに係る安全の確保に資するため、次により調査審議を行うものとする。

1. H-I ロケット(2 段式)試験機の打上げにおいて、宇宙開発事業団が実
施しようとしている安全対策に関する次の諸点について調査審議を行うも
のとする。

- (1) 地上安全

- (2) 飛行安全

- (3) 安全管理体制

2. 1.の調査審議は、第三部会において行い、昭和61年6月末までに終え
ることを目途とする。

第三部会構成員

(昭和61年4月現在)

部会長	疋田 強	福井工大学長
部会長代理	長洲 秀夫	科学技術庁航空宇宙技術研究所長
専門委員	秋葉 鏑二郎	文部省宇宙科学研究所教授
	阿部 博	警察庁科学警察研究所法科学第二部長
	上杉 邦憲	文部省宇宙科学研究所助教授
	大島 士郎	運輸省航空局技術部長
	木戸 敏久	宇宙開発事業団計画管理部長
	木村 清司	宇宙開発事業団安全管理部長
	久保園 晃	宇宙開発事業団打上管制部長
	近藤 重雄	通商産業省工業技術院化学技術研究所 保安環境化学部第三課長
	塩見 保	通商産業省立地公害局保安課 高圧ガス専門職
	鈴木 勝也	外務省国際連合局外務参事官
	竹中 幸彦	宇宙開発事業団理事
	棚次 亘弘	文部省宇宙科学研究所助教授
	中軸 美智雄	通商産業省立地公害局保安課火薬専門職
	雛田 元紀	文部省宇宙科学研究所教授
	藤原 修三	通商産業省工業技術院化学技術研究所 保安環境化学部第二課長
	邊見 正和	運輸省海上保安庁警備救難部長
	三浦 信	郵政省電気通信局電波部長
	山鹿 修藏	自治省消防研究所研究企画官
	山中 龍夫	科学技術庁航空宇宙技術研究所 宇宙研究グループ総合研究官
	山本 草二	東北大学法学部教授
	和田 勇	科学技術庁航空宇宙技術研究所 空気力学第一部長

M-3SⅡロケット2号機及び第10号科学衛星(PLANET-A)の
打上げ結果等の評価に関する審議について(案)

昭和61年4月23日

宇宙開発委員会決定

1. 昭和60年8月19日に文部省宇宙科学研究所が行ったM-3SⅡロケット2号機及び第10号科学衛星(PLANET-A)の打上げの結果を評価するため、調査審議を行うものとする。

なお、昭和60年1月8日に同研究所が打ち上げた試験惑星探査機(MS-T5)についても昭和60年4月までの調査審議以後の状況を評価するため、併せて調査審議を行うものとする。

2. このため、評価に必要な技術的事項について、第四部会において調査審議を行うものとする。この調査審議は、昭和61年6月末までに終えることを目途とする。

(参考)

宇宙開発委員会第四部会構成員

昭和61年4月

(50音順)

部会長	佐貫 亦男	日本大学理工学研究所顧問
部会長代理	内田 茂男	名城大学理工学部教授
専門委員	*秋葉 鐐二郎	文部省宇宙科学研究所教授
	*大島 耕一	文部省宇宙科学研究所教授
	小林 繁夫	東京大学工学部教授
	竹中 幸彦	宇宙開発事業団理事
	中込 雪男	国際電信電話株式会社常務取締役
	長洲 秀夫	科学技術庁航空宇宙技術研究所長
	*林 友直	文部省宇宙科学研究所教授
	船川 謙司	宇宙開発事業団理事
	前田 弘	京都大学工学部教授
	虫明 康人	東北工業大学長
	若井 登	郵政省電波研究所長

注) *印の専門委員は、今回の調査審議については、説明者として参加する。